

平成 29 年 3 月 30 日
県 土 整 備 部

北極海航路に関する共同研究成果について

国土交通省国土技術政策総合研究所(国総研)と国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)、北海道開発局(北開局)及び青森県では、人工衛星から取得される AIS*信号の北極海航路整備への活用可能性を検証する共同研究を平成 26 年 10 月から実施してきました。この度、昨年引き続き、平成 28 年(6 月～12 月)の北極海地域ならびにその周辺地域での航行実態等を取りまとめたので、お知らせします。

* AIS(Automatic Identification System): 船舶の識別符号、種類、位置、針路、速力、航行状態及びその他の安全に関する情報を自動的に VHF 帯電波で送受信し、船舶局相互間及び船舶局と陸上局との間で情報の交換を行うシステム。

記

1. 共同研究の成果について…資料 1 参照
2. 共同研究成果についての知事コメント…資料 2 参照

報道機関提供用資料	
担当者	港湾空港課 ロジスティクス推進グループ 担当 千葉GM
電話番号	直通 017-734-9676 内線 6764
報道監	県土整備部次長 櫻庭 憲司